

新しいロビー活動がこれ一冊でわかる！これからの経営者の必読書 「ロビイングのバイブル ～Bible of LOBBYING～」 2016年8月10日発売

総合 PR 会社の株式会社ベクトル（本社：東京都港区、代表取締役社長：西江肇司、東証一部：6058、以下「弊社」）は、新しいロビー活動が一冊でわかる、これからの経営者の必読書「ロビイングのバイブル～Bible of LOBBYING～」をプレジデント社より発売します。

グローバル化が進むなか、あらゆる企業が国際的なルールと無関係ではいられません。どれだけ技術力を持った会社でも、ルール次第では経営難に追い込まれることがあり、この時代において、企業自らがルール形成に取り組むことは、これからの企業経営に不可欠です。

自社に有利なルール形成を実現するため、これまでの日本におけるロビー活動は、主に「水面下」で行い、比較的狭い範囲のステークホルダーだけが参加して、ものごとが決められてきました。しかし、政府の与野党の入れ替わりを経て、日本の意思決定のメカニズムが大きく変わり始め、さらに国民の見えないところで政策が骨抜きにされていくことに大きな批判も巻き起こり、決定プロセスの透明化がますます求められています。

新しいロビー活動とは、「公正性・透明である。オープンな場で議論する。メディアにも公益性を主張していくことで世論を喚起する。国益、社会への貢献を目的とし、広い合意形成を目的とする。NGO、NPO、消費者団体、学術団体に対しても働きかける。」といった内容で、日本の政策決定が大きく変化していくなか、これらの新しいロビー活動＝パブリック・アフェアーズが、これからのルール形成には不可欠となってきました。

今回、豊富なケーススタディとともにまとめたこの書籍は、日本経済を担うビジネスリーダーに世界で行われているロビー活動や、彼らの技術、ルールが作られる現場について知っていただき、社会課題の解決やよりよい社会作りの追及を通して、より積極的に自社に有利なルール作りに参画していただく、その第一歩となる一冊になっています。

【書籍概要】

タイトル：「ロビイングのバイブル」

著者：

藤井敏彦（経済産業研究所コンサルティングフェロー・
多摩大学ルール形成戦略研究所客員教授）

岩本隆（慶應義塾大学大学院経営管理研究科特任教授）

株式会社ベクトル パブリックアフェアーズ事業部

判型：四六判 256 ページ

ISBN：978-4-8334-5069-0

発行：プレジデント社

定価：1,550 円（税別）

発売日：2016年8月10日



【報道関係お問い合わせ先】

株式会社ベクトル グループ広報 担当：山本・浜野・井上

TEL：03-5572-6080 / FAX：03-5572-6065 E-MAIL：info@vectorinc.co.jp

【目次】

- はじめに/ロビーとは何か/ロビーは悪か/生き残るためにロビーは欠かせない
- 第1章 これがロビイスト戦略だ
世界の潮流となった「新しいロビー」とは何か/日本だけが大きな遅れをとる/ルールメイキングとロビー/ルール形成戦略室の誕生/ルールは品質を駆逐する/ルールは無条件で味方をしてくれない/企業はルールを通じて進化する
- 第2章 ロビイストの歩み
欧米のロビーの歴史/欧米も認める「正しいロビー」の必然性/欧米の政策決定プロセス/同じ「議会」でも国ごとに違う/EUの政策決定プロセス/米国の政策決定プロセス/企業文化の違い/社会をよくする提案に徹する/相手の「ノー」を正当性で完封/世界標準は理念ベース/欧米から学ぶべきこと/理念を堂々と語る企業になろう
- 第3章 日本でロビーが遅れた理由
日本人的感覚が邪魔をする/ルール作りに縁遠い日本企業/経営者の意識も違う/異文化コミュニケーションを可能にするロビー/翻訳力を身につける/陳情からロビーの時代へ踏み出そう
- 第4章 ロビー活動の始め方
ロビーは利益を生む/ロビーは事業環境整備である/3つのロビーが企業に活力を与える/攻めのロビー活動/情報収集/ロビーができる会社になるために/経営層と直結したロビーチームをつくる/ロビーチームは何をするか/どんなロビー会社と手を組むべきか/PR会社が活躍するロビー業界/広報力の強化とロビイスト/最高の二人三脚のために/邪魔するものはもう何もない
- 第5章 欧米のロビーケーススタディ
- 第6章 日本のロビーケーススタディ

【著者プロフィール】

藤井敏彦 経済産業研究所コンサルティングフェロー・多摩大学ルール形成戦略研究所客員教授

1987年 東京大学経済学部卒

1994年 米ワシントン大学 MBA 取得

2000年 在欧日系ビジネス協議会 (JBCE) 事務局長就任。対 EU ロビイングに従事

2004年 帰国後慶應大学法科大学院客員講師 (EU法)、埼玉大学大学院経済科学研究科客員教授 (公共政策と企業戦略) 等を経て現職

主著に「競争戦略としてのグローバルルール」(東洋経済新報社)、「ヨーロッパの CSR と日本の CSR」(日科技連出版) 等がある。

岩本 隆 慶應義塾大学大学院経営管理研究科特任教授

東京大学工学部金属工学科卒業。カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (UCLA) 工学・応用科学研究科材料学・材料工学専攻 Ph.D.。日本モトローラ株式会社、日本ルーセント・テクノロジー株式会社、ノキア・ジャパン株式会社、株式会社ドリームインキュベータ (DI) を経て、2012年より慶應義塾大学大学院経営管理研究科 (KBS) 特任教授。

「技術」・「戦略」・「政策」を融合させた「産業プロデュース論」を専門領域として、様々な分野の新産業創出に携わる。

株式会社ベクトル パブリックアフェアーズ事業部

1993年にプロモーションを主軸とする会社としてスタート。2000年よりPR事業を中心とした体制に移行。独立系PR会社として業界トップレベルの地位にのぼりつめ、2012年3月に東証マザーズに上場し、2014年11月に東証一部へ市場変更。現在、中国 (上海、北京)、香港、シンガポール、インドネシア、タイ、ベトナムに現地法人を設立し、成長市場であるアジア・ASEAN 主要国へ積極的に展開。アジア全域におけるPRグループの形成を目指し、事業を拡大している。

また2012年にパブリックアフェアーズ事業部を設立し、PR手法やロビイストを活用して企業や団体の政府渉外活動を支援している。

【会社概要】

会社名 : 株式会社ベクトル
住所 : 東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 18F
設立 : 1993年3月30日
代表者 : 西江 肇司
資本金 : 1,740百万円 (2015年8月31日現在)
事業内容 : マーケティング分野における戦略的PR事業
URL : <http://www.vectorinc.co.jp/>